

2024年4月7日
4月第一主日礼拝式／聖餐式



「聖書名目づくし」(子ども賛美)

旧約聖書

1. そう、しゅつ、レビ、みん、しんめいき
ヨシュア、しし、ルツ、サム、れつおう
れきだい、エズ、ネヘ、エステル書
ヨブ、詩、しんげん、でんどう、がが
2. イザヤ、エレ、あい、エゼ、ダニル
ホセア、ヨエ、アモ、オバ、ヨナ、ミ
ナホム、ハバクク、ゼパ、ハガイ
ゼカリヤ、マラキ、さんじゅうく(39巻)

【次】

「聖書名目づくし」(子ども賛美)

新約聖書

3. マタイ、マコ、ルカ、ヨハネ伝
使徒、ロマ、コリント、ガラテヤ書
エペソ、ピリ、コロ、テサロニケ
テモ、テト、ピレモン、ヘブル書
4. ヤコブ、ペテロ、ヨハネ、ユダ
ヨハネの黙示、にじゅうしち(27巻)
旧、新、両約あわせれば
聖書の数は ろくじゅうろく(66巻)

183 多くの冠

おおくのかんむり その御名にうけて
義とみことばで すべてをおさめる
主よ あなたは 栄光の神
天と地の王なる主
すべての主 すべての王

新聖歌98番 「 緑(みどり)も深き 」

- 1 みどりも深き 若葉の里 ナザレの村よ
汝(な)がちまたを 心きよらに 行き交いつつ
育(そだ)ちたまいし 人を知るや
- 2 その頭(こうべ)には 冠(かむり)もなく その衣には
飾りもなく 人の住まいを ととのえつつ
主は若き日を 過ぎたまえり
- 3 人の子イエスよ きみの御名を み使いたちの
ほむる時に 恵みに匂(にお)い 愛に香(かお)る
み足の跡(あと)を われは辿(たど)らん

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌46番 「わが主よ 今ここにて」

- 1 わが主よ 今ここにて 親しく見^(まみ)えまつり
限りなき幸いを 受くるこそ うれしけれ
- 2 恵みの足^(た)れる時よ いのちの充^(み)てるおりよ
今しばし 留^(とど)まれや 主と共に われ過ごさん
- 3 ここには贖^(あがな)いあり ここには慰めあり
わが汚れ きよめられ み力は満ちあふる
- 4 面影^(おもかげ)うつししのぶ 今日だに かくもあるを
みくににて祝う日の その幸^(さち)や いかにあらん
アーメン

新聖歌146番 「昔 主イエスの」

- 1 昔 主イエスの 蒔(ま)きたまいし
いとも小さき 生命(いのち)のたね
芽生(めば)えそだちて 地の果てまで
その枝を張(は)る 樹(き)とはなりぬ
- 2 歴史の流れ 旧(ふる)きものを
かえらぬ過去へ 押しやる間(ま)に
主イエスの建(た)てし 愛の国(くに)は
民(たみ)より民(たみ)へ ひろがり行く

新聖歌146番 「昔 主イエスの」

- 3 時代の風は 吹(ふ)きたけりて
思想(しそう)の波は あいうてども
すべての物を 超(こ)えてすすむ
主イエスの国は 永遠(とわ)に栄えん
- 4 父なる神よ 御名(みな)によりて
せかいの民(たみ)を ひとつとなし
地をば あまねく 御国(みくに)とする
みちかいをとく 果(は)たしたまえ

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン